



NPO 法人「山と川の学校」が企画した自然体験で、大堀保育所の年長児がキノコ採取を行ないました。

# 知事と若者の 地方創生ミーティング

若者8名が意見交換

P.4 ~ 5

## 11月号の目次

令和5年度 最上町定例表彰	P. 2 ~ 3
ウェルネスメッセージ	P. 8 ~ 9
まちトピ	P. 10 ~ 13
お知らせ掲示板	P. 14 ~ 15

# 功績をたたえて



11月3日に令和5年度最上町定例表彰式及び、最上町スポーツ協会表彰式が行なわれました。表彰は町の発展への貢献やスポーツで優れた成績を収めた町民の方々を称えるもので、今年度は29名の個人と3つの団体に表彰状や感謝状が贈られました。今後も皆様のご活躍をご期待申し上げます。

## 定例表彰受賞者

### 《功労表彰》



功労表彰を受賞した大石紳一郎さん

西塚 衛一 (向町2)

【事績】統計調査員として多年にわたり各統計調査に貢献

菅 強 (東法田)

【事績】環境保全員として多年にわたり環境保全・公衆衛生の推進に貢献

堀 悟 (大堀)

【事績】納税組合長として多年にわたり納税成績の向上に貢献

小野 富雄 (大堀)

【事績】納税組合長として多年にわたり納税成績の向上に貢献

八 敏 雅俊 (月楯2)

【事績】民生児童委員として多年にわたり社会福祉の向上に貢献

菅 雄輔 (野頭)

【事績】スポーツ推進委員として多年にわたりスポーツの普及振興に貢献

沓澤 百合子 (赤倉1)

【事績】社会教育委員として多年にわたり社会教育の振興に貢献

藤畑 敬美 (新田1)

【事績】固定資産評価審査委員として多年にわたり適正で公正な税務行政の推進に貢献

大石 紳一郎 (向町2)

【事績】教育委員として多年にわたり教育行政の推進と教育振興に貢献

森下 強 (鶴杉)

【事績】行政区長として多年にわたり集落自治の振興に貢献

菅 孝 (東法田)

【事績】社会教育委員として多年にわたり社会教育の振興に貢献

菊川 昌典 (野頭)

【事績】青少年育成推進員として多年にわたり青少年育成活動に貢献

菅 秀一 (清水町)

【事績】青少年育成推進員として多年にわたり青少年育成活動に貢献

### 《善行表彰》

株式会社 大場組 (白川端)

【事績】町の教育振興発展のため教育基金として寄付

株式会社 最上振興 (向町)

【事績】国民スポーツ大会冬季スキー競技会実行委員会に対し寄付

沼田建設 株式会社 (新庄市)

【事績】国民スポーツ大会冬季スキー競技会実行委員会に対し寄付

## 卓越技能者表彰

尾形 勝好 (向町4)

【事績】尾形氏の長年の経験に基づく左官技術には定評があり、特に漆喰工法による壁仕上げは秀でた技術を持っており、一般の建築だけではなく寺院等の建築にも力を発揮し、昔ながらの伝統工法で仕上りの美しさと耐久性に高い評価を得ています。また、左官業職人は年々減少傾向にあり、町内でも貴重な存在となる中、後継者も育成し建設業の発展にも貢献しています。また、尾形氏は誠実かつ温厚であり、施主や取引業者、同業者の意見を積極的に取り入れ、弛まずひたむきに努力する姿勢は他の業種、職人の模範となるものです。



## スポーツ協会表彰受賞者

各種スポーツにおける大会で山形県、東北、全国などで優勝、入賞等の活躍をした方々を表彰

### 《殊勲賞》

菅 瞬介 (最上中3年) ボクシング競技

結城 智裕 (最上町教育委員会) アルペンスキー

大場 俊太郎 (最上中3年) 野球

伊勢 隼人 (最上町役場) アルペンスキー

中嶋 寿帆 (最上中3年) セーリング

内構 良斗 (舟形町役場) ボクシング競技

菅 将吾 (最上中1年) ボクシング競技

佐藤 陽輝 (新庄神室産業高3年) 自転車競技

中嶋 尊帆 (大堀小6年) ヨット

大場 愛歩 (新庄東高3年) 陸上競技女子やり投

五十嵐 愛夢 (向町小5年) ボクシング競技

高橋 礼 (新庄東高3年) 柔道競技

### 《感謝状》

多年にわたり、小学校のスキー授業において、技術指導と大会運営に協力し、子どもたちのスキー振興に尽力された

原田 久一 (黒沢)

柴崎 郁恵 (向町6)

深田 浩文 (沢原)



陸上競技やり投の大場愛歩さん

# 「知事と若者の地域創生ミーティング in 最上町」

## 若者8名が意見交換

11月8日、おらだずの宿りんどう内にあるフランス料理店トトマビを会場に、「知事と若者の地域創生ミーティング in 最上町」が開催されました。この事業は、県と町との共催により実施され、明日の地域創生を考えることを目的としています。今回は、町内の10代から40代までの若者8名が参加し、吉村知事や高橋町長にコメントをいただきながら意見交換を行ないました。この特集では、各参加者の意見をお伝えします。



松田 清也 さん  
飲食店（月橋）

## フードロスを減らしたい！

日本の野菜市場では常に規格が重要視され、最上町に限らず規格から外れた野菜が溢れている。自分のレストランだけでも、今シーズントンの規格外アスパラガスを消費した。こうした余刺野菜を、地産地消できなくみがかできたらいかなど考えている。規格外であっても味は同等。見た目が悪いだけで市場価値がなくなり破棄されるのはもったいない。料理修行のため滞在していたフランスの市場（マルシェ）では、野菜の個包装は無く、量り売りの形態が主流で、消費者がニーズに合ったものを選べるシステムになっている。私がレストランを営む意義は、フードロスの解消でもある。私のレストランだけの取組みでは限界があるので、日本人の根本的な消費行動の変革が求められると思うし、そのためにできることを考えたい。



張 申豪 さん  
地域おこし協力隊（向町）

## 地方の魅力を伝えたい！

私は地域おこし協力隊として国際交流に携わっている。山形県には台湾からの直行便が運航されているが、旅行ルートとしては山形県から他県に抜けることが多い。その時に泊でも長く山形県に滞在してもらえよう山形県をPRしたい。特に台湾の人たちに対して、最上エリアの魅力をもっとプロモーションしたい。最上町・最上エリアには、他の観光地にはない地域資源が十分ある。今後はそれらをアピールしつつ、最上エリアを台湾とのつながりをもっと増やしていきたいし、それに携わりたい。



桂木 千秋 さん  
農業（向町）

## 農業を盛り上げたい！

今の私の頭の中は農業のこといっぱい。最上町の地域産業である農業が、もっと盛り上がったら楽しいのではないかと考えている。最近少しずつではあるが、私の身の周りでは農業に興味を持つ人が増えている。そういった人たちがもっと最上町で増えたらいいなと思う、山形県内の女性農業者ネットワークに参加し、昨年からマルシェ等で自ら育てた野菜を販売している。訪れる人に対して、女性でも農業を楽しんでいる姿をアピールしたり、SNSを活用して実際の農作業の様子などを発信したりして、農業のイメージをいい方向に変えたい。自分が積極的に関わりたい。自分も積極的に外にアピールすること、結果的に農業に取り組む仲間が増えたらいいと思っている。



高橋 理央 さん  
高校生（赤倉）

## 町民のみなさんに恩返しを！

私が目標にしていることは、「最上町を盛り上げ、町の活性化に貢献したい」と、「最上町に恩返しをする」と。この目標を達成するため、地域密着型のラジオ番組を作ること考えた。そこで結成されたのが、今私が代表を務めている「幸高ラジオ制作委員会」で、現役最上高校生とOB・OGの8名で活動している。「幸高」は、高齢者を幸せにできるような番組を作るという思いと、メンバーに高校生がいることに由来している。私は今まで最上町の人にたくさんものを貰ってきたので、この幸高ラジオを通して、最上町の皆さんを楽しませることで恩返ししていきたい。

## みんなが超スマート社会に適応できるように！

日本全体が超スマート社会に向かう中、最上町でも身の回りの様々なものがデジタル化されている。こういった流れに取り残されないよう、みんながサービスを受けられるようになってほしい。また、最上町がどういう方向に向かっているのかを理解し、自分たちには何ができるのかを考えて意見を共有できればと思う。それぞれが活躍できる場は、周りの意見共有の中できつと見つけるはず。みんなが役割を感じること、若者離れがなくなればいいと思う。



浅井 泰之 さん  
介護職（細の原）

## 子どもたちや高齢者のサポートを！

障がいや生きづらさを抱えている子供たちが多くいる中、「自分たちが大人がしてやれることは何か」を考えたことがきっかけで始めた。子供たちの居場所づくり。子供たちが元気にしている姿を見ると、やりがいを感じる。また、交通が不便になりつつあり、高齢者にもサポートが必要と考えていて、安否確認なども兼ねた移動販売などを検討している。将来的に、子供たちがそういった事業に関わることで、高齢者とコミュニケーションが取れるようになれば、お互いにとって良いだろうし、そんな社会になればいいなと思っ



小林 智輝 さん  
農業（本城）

## 旅館は町のPRにはベストツール！

人口減少に歯止めがかからない現状ではあるが、私は他地域から最上町に多くの方が移り住んでくれるといいと思う。私は旅館業を営んでいるが、旅館は町の魅力を外にPRするにはベストツールだと感じている。温泉はもちろんだが、四季折々の食も十分に楽しむことができるし、ちょっとした観光案内もできる。いかに他県や海外を含む他の地域から、人を呼び込むことができるかを常に考えている。来てもらったお客さんにこの最上町が住みやすい、住んだら楽しいと思ってもらいたい。さらに最近では、外国人の雇用を積極的に受け入れていて、その方が少しでも興味を持って移住してくれたり嬉しい。雪が多くて大変なこともあるが、逆に雪を利用して楽しめるような生活ができるようになればいいなと考えている。



柴田 薫 さん  
旅館業（赤倉）

## 子ども達が夢を見つけられるような町に！

私が思い描くまちは、子供たちが遊びを通して好きになれること、夢中になれることを見つけて、目標を持って何事にもチャレンジできる精神をもった子供が育つような町。大人、子供に関わらず、自分のやりたいことや面白いことに取組めるような楽しい場所を、いろいろな人と協力し合っ



菅嶋 隆也 さん  
畜産業（若宮）

参加された皆様、貴重なご意見ありがとうございました！

今月号から各学校を紹介していきます！



# 向町小学校は「思いやり、やる気、元気」を大切にした学舎



創立150年記念式典

平成24年から始まった段階的な学校統合が令和2年に終了し、現在の向町小は児童数約250人、新庄・最上管内では4番目に大きい小学校です。統合した5つの小学校の伝統を大切にしながら、新たな向町小の校風づくりを進め、昨年度は創立150年記念式典を行いました。

その中で、各学年が6つの地区に分かれ、取材や体験を通して発見したそれぞれの地区の特色や、良さを発表しました。訪問にあたって、多くの保護者や地域の皆様にご協力いただき、あらためて地域の方々の「子どもや学校への思い」を実感しました。

「なかよし班」での活動  
各学年2名ずつの「なかよし班」では、清掃や児童集会などの、いろいろな場面で縦割りの活動をしています。日頃の生活でも、自然に上級生が下級生に教えたり、助けたりして優しい気持ちで学校生活を豊かにしています。



上級生と下級生と一緒に掃除

## 学校生活を自分たちで創る

児童会では、あいさつ運動を盛り上げようと、朝会で劇にして分かりやすく全校生に呼びかけました。他の委員会でも自分たちで工夫し、協力して課題を解決したり、学校生活を楽しくしたりして新しい校風を創っています。

また、10月の学習発表会では、全校合唱にも力を入れました。高学年のきれいな歌声と低学年の元気な歌声が響き

## 季節を感じながら外遊びを行う

子どもたちは、外で遊ぶことが大好きです。サッカーやキャッチボール、鬼ごっこ、虫捕り、木の実集めなど思い思いの遊びを友達と夢中になって楽しんでいきます。外を見渡せば大きな木々と山々が季節ごとに色を変え、虫たちがにぎやかに生活しています。

また、保護者の方々に整備してもらった花壇に植えた花が美しく咲きほこり、同様に畑ではたくさん野菜が実りました。いつも四季を感じながら、青空の下、開放感いっぱいの活動ができる学校は、子どもたちにとってとても魅力的です。

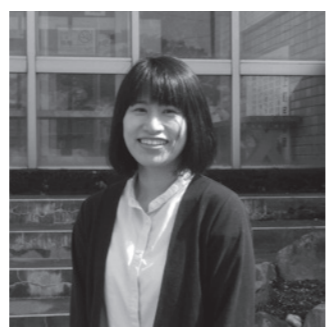


町内の農家の方が校外学習で農業について教えてくれます

## 「人・もの・こと」とつながる

子どもたちの学びが最も深まり、知恵も心も、人として大きく成長できるのは、やっぱり未知なる世界とつながった時だと思えます。これまで

## 地域の歴史遺産『楯山』と集落の力



大堀地区 井上 あゆみ 支援員

を重ねることに、沢山のアイデアが生まれ実行してきました。看板を作成するときには、大堀すこやかクラブの子供たちにも協力して頂き、城主の細川氏の家紋等が描かれました。味のある手作り看板は、景観と共に楽しめるスポットとなっています。

さらに、色々な世代に親しんでもらう活動として、先日、大堀小学校6年生が、校外学習の一環として、歴史を学びながら風景を楽しみました。自然に作り出された景観ではなく、先人が作り出した城塞を子供達と探索できる素晴らしい体験だと感じました。

## 地域おこし協力隊通信

下記QRで「カムロ窯」のInstagram、X (旧Twitter)、Facebookを見ることができます！



こんにちは！  
今月号は秋元がお伝えします！

も参考になれば嬉しいです。出張陶芸体験では、赤倉や上満沢のサロン活動へ出向いたり、新庄市の方への出張も行なったりしています。自分で作った物がどう焼き上がるのか楽しみであるのも陶芸の魅力ですし、体験いただいた方にも大変好評いただいております。出張陶芸体験はサロン活動や行事等でもご利用できますので、ぜひお気軽にカムロ窯までご連絡下さい！



高校生が絵付け体験を行なっている様子



カムロ窯 ☎0233-43-2928

## 集 落 支 援 員 だ よ り

志茂には楯山と言われ、愛されている山があります。この山は、志茂の手楯とも呼ばれ、戦国時代に小国郷を守るため、細川氏が居城を構えていました。「志茂の手楯を集落外の方にも知っていただきたい」と歴史ロマンをほつする会の呼びかけに、志茂集落の方、大堀地区コミュニティ推進会議の会員も協力し、2019年の冬から、話し合いを重ねてきました。まずは、志茂の手楯の場所が正確にわかるように案内表示看板を作成することと、登山がしやすいよう定期的な草刈りを行なっていく事が決まりました。

また、内構え通りの登山口からだけではなく、万年坂につながるルート整備を行なったところ、ここに名所看板があったらもっと楽しめるのではないかと、ここに椅子があったらひと息つけるだろうと、活動



# 地域みんなで健康づくり いきいき百歳体操！！

その⑱ ～志茂地区～

## ◇始めたきっかけ

令和元年のサロン活動の中で、百歳体操を1度体験しましたが、その時は体操を地域でやってみようという話しはできませんでした。それから5年が経ち、再度、地域包括支援センターや社会福祉協議会の説明を受けたり、他の地区の体操への取り組みを聞き、まずはお試してやってみることになりました。すると今回は「自分の健康のため」、「元気に生き生きと生活できるように、続けてやってみよう」という声が多く聞かれました。そこで地区の役員の方々の協力を頂きながら、案内を全戸配布して参加者を募り、令和5年5月から取り組みを開始しました。



## ◇体操実施日時・会場

毎週金曜日 午前9時～10時頃まで  
志茂公民館

## ◇取り組んだ感想

今年の夏は特に「暑い、暑い…」と言いながら、体操に取り組んできました。会場に来ると「みんなの顔を見ることができるからいいね～」と笑顔になります。そして約1時間の体操に取り組み、心地よい疲れを感じながら心も体もちょっとリフレッシュして元気に帰っていきます。

## ◇一言PR

「いきいき百歳体操」、「かみかみ百歳体操」は、無理せず自分の体の調子に合わせて行っています。今後も体操を通して地域の方々との関わりを増やしていけたらいいなと思っています。みなさん一緒に元気に楽しく体操をしましょう。

○お問い合わせ 地域包括支援センター（内線605）

# 住みやすい地域を目指して

## 地域みんなでネットワークづくりを！

10月17日から18日に中央公民館などを会場に「最上町地域ネットワークづくり全体会議」が開催されました。参加者は区長・民生児童委員・健康福祉推進員などで、集落ごとに班を作り、主に災害時の対応や普段の見守りについて情報交換を行いました。会議では、町から防災に関する情報提供を行ったあと、民生児童委員の結城悦さん（満沢2区）から地区での取り組みについて事例発表がありました。満沢2区では30年以上前から、毎年10月に芋煮会を兼ねた防災訓練を行っており、地域全体の様子をみながら把握しているといいます。



結城さんは発表の最後に「まずは地域で取り組みを続けていくことが大切。それによって地域で声を掛け合っていく意識が生まれると思う。」と話してくれました。その後行なわれたグループワークでは、社会福祉協議会が主体となって、集落ごとに防災マップを作成。簡易な地図とハザードマップを使って、単身高齢者世帯などの把握や、災害時に危険な箇所を確認しました。参加者は「日中は高齢者だけになることが課題。」この世帯は高齢者だけ、何かあったら自分で避難ができる人だ。」など、地域の実情について意見を交わしました。

会議終了後のアンケートでは、「地域の役員も毎年のように顔ぶれが変わるため、年に1回は集まる機会が必要だ」といった意見や、「これからは地域の事をお互いに相談していきたい」といった声聞かれました。町では、今後も、住民の皆さんがお互いに支え合えるように、地域のネットワークづくりを推進してまいります。

○お問い合わせ 地域包括支援室（内線601）

# 「もっと元気になる講座」 山形大学医学部附属病院 研修医 堀江紗希

## のうこうそく 脳梗塞の予防と早期発見 ～寝たきりにならないために～

※令和5年9月26日（火）に行なわれた内容です

**脳梗塞にならないために**  
脳梗塞の危険因子は、喫煙、大量飲酒、肥満、運動不足、高血圧、糖尿病、脂質異常症、心房細動です。この中でも、高血圧が特に重要で、高血圧が完全

脳梗塞になると脳細胞が壊れ、様々な症状が現れます。初期に適切な治療を開始すれば、後遺症なく治ることもあり、リハビリでかなり回復することも多くなっています。しかし、残念ながら多くの場合、後遺症の危険が高い病気で、体の半分が動かなくなったり（半身まひ、不随）、認知症が残ったり、寝たきりや、亡くなる場合もあります。治療をしても完治しないことや、発見が遅れて治療がうけられないことも多くあります。一度脳梗塞になってしまうと、後遺症が残る可能性の高い病気で、ならないように予防することが大切です。

**脳梗塞になると・・・**  
脳梗塞になると脳細胞が壊れ、様々な症状が現れます。初期に適切な治療を開始すれば、後遺症なく治ることもあり、リハビリでかなり回復することも多くなっています。しかし、残念ながら多くの場合、後遺症の危険が高い病気で、体の半分が動かなくなったり（半身まひ、不随）、認知症が残ったり、寝たきりや、亡くなる場合もあります。治療をしても完治しないことや、発見が遅れて治療がうけられないことも多くあります。一度脳梗塞になってしまうと、後遺症が残る可能性の高い病気で、ならないように予防することが大切です。



血管障害（脳卒中）には、脳の血管が詰まる脳梗塞と、脳の血管が破れる脳出血・くも膜下出血などがあります。いずれも命にかかわる病気で、今回は脳梗塞について詳しく教えていただきます。

に予防できれば、日本人の脳卒中は今よりも約半分減ると考えられています。生活習慣の改善と治療の継続が重要です。

## 予防①：高血圧

高血圧の最大の生活習慣要因は、食塩の過剰摂取です。日本人は食塩摂取の多い民族です。脳卒中予防のためにまず行うべきことは、減塩です。漬物を少なめに、みそ汁を具だくさんにして汁を少なくするなどしましょう。

## 予防②：メタボリックシンドローム

肥満に加えて、高血圧、脂質異常症、高血糖のうち2つがある状態です。早期発見するために、年に1回の健診と、生活習慣の改善が大切です。

## 予防③：不整脈（心房細動）

不整脈の中でも心房細動は、心臓の中に血栓（血液の固まり）ができやすく、それが脳に飛んで脳梗塞につながります。心房細動があると、脳梗塞になる確率が2～7倍ほど高くなります。健診などで心房細動があると、必ず治療を受けましょう。血液凝固を抑制する薬（血液がサラサラになる薬）

## 脳梗塞を認識しよう

脳梗塞は時間が大切です。発症してから治療するまでの時間が短ければ短いほど救命率が上がり、後遺症が軽くなります。治療の中には、発症から4.5時間しかできない治療、24時間以内しかできない手術もあります。「何かおかしい」「いつもと違う」と感じたなら、素早く受診しましょう。脳血管疾患の症状は、すぐに戻ってしまうこともあります。「しばらく様子を見よう」と受診を後回しにしてしまうかもしれません。周囲の人が異変に気づき、素早く受診させることも大切です。

## 脳梗塞の症状を知ろう

- 脳梗塞発症予兆（FAST）
- 【FACE（顔）】
- ・水が口からこぼれる等
- 【ARM（腕）】
- ・手に力が入らない等
- 【SPEECH（言葉）】
- ・ろれつが回らない、話さくえい等
- 【TIME（時間）】
- ・症状に気づいたらすぐ受診！

## 一過性脳虚血発作（TIA）の症状

一時的に出現する、脳梗塞のような症状で、多くは30分以内、長くても24時間以内に消失します。MRIで診断でき、血液サラサラの薬で治療、基礎疾患に対する治療をします。発症後、5%以上が2日以内に、10～15%が3カ月以内に脳梗塞を発症します。

## 脳卒中予防10か条（社団法人 日本脳卒中協会）

- ・手始めに 高血圧から治しましょう
- ・糖尿病 放っておいたら怖い残る
- ・不整脈 見つけ次第 すぐ受診
- ・予防には タバコをやめる意志をもて
- ・アルコール 控えめは薬 過ぎれば毒
- ・高すぎる コレステロールも見逃すな
- ・お食事の 塩分・脂肪 控えめに
- ・体力に あった運動 続けよう
- ・万病の 引き金になる 太りすぎ
- ・脳卒中 起きたらすぐに 病院へ

## まとめ

脳卒中は、さまざまな危険因子が組み合わさって発症します。発症する前に、危険因子をいかに早く見つけるかが重要です。1年に1回健康診断を受け、生活習慣の改善と、治療を継続しましょう。

○お問い合わせ 健康づくり推進室（内線608）



## つくし会が企画！ ハロウィンパーティーが開催されました

10月22日（日）中央公民館大ホールを会場に、高校生ボランティアサークル「つくし会」によるハロウィンパーティーが開催されました。  
つくし会の皆さんは、個性的な衣装に身を包み約50名の参加者を迎えました。参加者の中には仮装して来場したお子さんもいて、ハロウィンらしい雰囲気の中でイベントが行なわれ、会場は盛り上がりを見せました。

## 大産業まつりが開催されました

10月22日（日）、役場駐車場を会場に「最上町大産業まつり」が開催されました。  
オープニングセレモニーでは、最上中学校吹奏楽部の演奏がまつりに華を添える中、ご来賓の方より大福もちのプレゼントが行われました。  
また、県内外から農産物や飲食店・クラフト雑貨等約30店舗が出店し、まつりを盛り上げました。特に、友好都市である大船渡市からはホタテ炭火焼の出店もあり、地域の枠を越えた交流が行なわれ、会場は絶えずお客さんで賑わっていました。



## ひまわり大楽で 県内視察研修が行なわれました



10月17日、富沢地区ひまわり大楽による米沢方面視察研修が行なわれ、上杉博物館見学や、染織工房わくわく館では「紅花染め」を体験しました。割り箸や洗濯ばさみ等で模様づくりした無地のハンカチを紅花の染料に浸すことで色鮮やかなオリジナルハンカチが完成し、その出来栄に皆満足げな表情を浮かべていました。  
また、10月27日には向町地区いきいき大学による庄内方面視察研修も行なわれ、防災学習館では消火体験や過去の災害記録映像を見ることができ、有事の際に自らの命を守る基本行動を改めて学べる大変有意義な研修となりました。

## 町民グラウンドゴルフ大会が開催されました (2023最上町長杯)

10月18日（水）、40名の参加者による「2023 最上町長杯 町民グラウンドゴルフ大会」が、もがみ西公園多目的グラウンドを会場に開催されました。ホールインワンが12個、優勝した齊藤さんと準優勝の菅さんとのスコアが1打差という全体的にレベルの高い試合がくりひろげられ、参加者の皆様の日頃の練習成果が存分に発揮された大会となりました。大変、お疲れ様でした。



優勝	齊藤 好雄	(清水町)	4位	牧 察雄	(月 橋)
準優勝	菅 キツ子	(東法田)	5位	中嶋 義春	(向 町)
3位	細矢 文敏	(向 町)	6位	福井 守	(白川端)



## カーブミラーを 寄贈していただきました

もがみ中央農業協同組合と全国共済農業協同組合連合会山形県本部より、町に4基のカーブミラーが寄贈され、11月1日には、もがみ中央農業協同組合の押切安雄代表理事組合長が役場を訪れ、町長へ目録が手渡されました。このカーブミラーは、両団体が交通事故防止対策事業の一環として、県内すべての市町村に寄贈しているものです。町では、カーブミラーを見通しの悪い場所に設置し、交通事故防止に役立てていきます。たいへんありがとうございました。

## やまがた暮らしプチ体験を実施しました

県の「やまがた暮らしプチ体験事業」第2弾として、10月下旬より2週に亘り株式会社もがみ木質エネルギー（下山邦彦代表取締役）の下で、埼玉在住の方1名が最初の週に、東京と長野在住の方2名が次の週に町に1週間滞在し、植林を行ないながら移住体験を行ないました。この事業は「Timee トラベル」を活用したもので、先月号で紹介した事業に引き続き実施いたしました。  
参加者からは「自分が経験したことのない分野を経験したかったので参加した。町の方のやさしさに触れてまた最上町に来たいと思った」という声を頂きました。この企画に興味のある事業所がありましたら、まちづくり推進室までお問い合わせください。



## 芋煮づくりを頑張りました！ (第5回ワイルドエドベンチャースクール)

第5回ワイルドエドベンチャースクールが、10月21日におらだの川公園キャンプ場を会場に実施されました。今回のテーマは芋煮づくりで、主役の里芋は今年の春に皆で泥だらけになり植えた苗が成長したものを使用しました。里芋独特のヌルヌルした感触に手を滑らせ、序盤は皆皮むきに苦戦しましたが、徐々に慣れて終盤にはたくさん皮をおけるようになりました。苦勞して作り上げた芋煮の味は格別で、美味しく3回もおかわりする児童もいました。この年間の活動を通じ、作物を育てる楽しさやご飯を作る難しさを学んでいただけたらと思います。

## 国民スポーツ大会に向けて機運を高める 町民の集いが開催されました

来年2月に赤倉温泉スキー場で開催される、第78回国民スポーツ大会冬季大会アルペン競技会に向けて、成功への機運を高める「町民の集い」が10月21日、最上町中央公民館で開催されました。  
同イベントでは、町のスキー強化指定選手18名を支援する町内12企業も紹介され、大会での躍進と成功に向けて激励の意が贈られました。大会は令和6年2月22日から24日までの3日間、開催されることとなっています。



# 縄文文化の謎に迫る！<sup>ざいもく</sup>材木遺跡発掘調査



9月から10月にかけて、町内黒沢に所在する縄文時代晩期（約2500年前）の遺跡「材木遺跡」において発掘調査が実施されました。この調査は明治大学黒耀石研究センターの栗島義明氏を主体としながら、三澤裕之氏（秀明大学）や町教育委員会、黒沢地区等の町民有志らが共同で作業を進めているものです。材木遺跡は昭和48年にも小規模な発掘調査が実施され、多くの土器・石器類が出土しています。その後も遺跡の表土からは緑色の石材を用いた勾玉等の装身具が採集されることで知られておりましたが、石材鑑定によればそれは翡翠ではなく「緑色石英」と呼ばれる全く新たな存在として認知されることとなりました。現地石材を用いた装身具製作は全国的にも珍しく、仮に本遺跡での加工痕跡や実態が解明できれば、当時の交易や物流といった経済活動を探るうえで極めて重要な装身具の生産遺跡（攻玉遺跡）として今後注目される可能性があります。広報もがみでは調査結果が明らかになり次第、内容をお伝えしていきます。発掘作業にご協力いただいた皆様、大変ありがとうございました。

## 宝くじの社会貢献広報事業で 防災資機材を整備

黒沢自主防災会では、宝くじの社会貢献広報事業として一般財団法人自治総合センターが実施するコミュニティ助成事業【自主防災組織育成助成事業】の助成金により、防災資機材を整備しました。



- ◇事業主体 黒沢自主防災会
- ◇助成額 200万円
- ◇事業期間 令和5年6月1日～令和5年10月2日
- ◇事業内容 防災倉庫他防災資機材の整備  
防災倉庫1棟、消防ホース48本、管そう取手付16個、クイックテント4張等

今回整備したのは、防災倉庫をはじめとする各種防災資機材です。いつ訪れるかわからない地震等による災害に備えるべく、宝くじ事業の補助金を活用して整備を行いました。老朽化の進んだ各種資機材を更新することで、災害時への備えと共に、地区全体の防災の意識が高まり、日頃から実施している防災訓練の充実化にも繋がりが、交流と親睦が深められることで、将来への地域力の強化にも大きな期待が寄せられます。



## 栄 養関係功労者厚生労働大臣表彰を受賞



受賞した野口信子さん（新田）

最上町食生活改善推進協議会会長の野口信子さん（新田）が、永年の栄養・食生活改善活動に尽力し、その向上発展に寄与した功績が評価され、令和5年度栄養関係功労者厚生労働大臣表彰を受賞されました。

郷土料理や豊かな食文化を後世へ伝えるため、郷土の食文化教室の開催や、子どもの頃からよい食習慣づくりのための食育活動をされてきました。また、生活習慣病予防のための薄味・減塩の指導、サロン活動へ出向き軽体操や調理実習を実施されました。今後も、幅広い年代へ向けた地域の食生活改善や健康づくり活動を牽引して下さる事を期待しています。

この度の受賞、誠にありがとうございます。

## 100歳おめでとうございます！

100歳を迎え、町より長寿のお祝いが贈呈されました。この度は誠にありがとうございます！

### 引地 トミエさん

引地さんは、現役の頃にはなめこ栽培をされており、重い荷物を背負いながら毎日のように山に通われていたとても元気な方でした。家族だけではなく、親戚の方々にもとても親切にされており、甥や姪からも引地さんは母親のように慕われていたそうです。

面倒見がよく、気配りのできるとても心優しい方で、そのお顔からも人柄を感じ取ることができました。



薬王堂と一緒に働きませんか？

山形最上店  
YAKUODO 薬王堂  
**スタッフ募集中！**  
従業員優待  
いつでもWA!CAポイント5倍  
賞与支給あり

ライフスタイルに合わせてシフトが選べる！

下記お問合せ先または採用HPからお気軽にご応募ください。

〈お問合せ先〉  
TEL 0120-901-815

スマホから  
簡単応募



〈採用HP〉  
<https://www.yakuodo.co.jp/recruitment/>

社会福祉法人 豊寿会  
HOJIKAI

## スタッフ大募集

就職支度金制度あります  
令和6年度大幅基本給アップ予定  
紹介者への報奨制度あり  
未経験者大歓迎

★詳しくはこちら法人採用情報HP

〈勤務先〉 紅梅荘・ふれあい学園・やすらぎ・さくら  
〈募集職種〉 介護員・支援員、看護職員

お問合せ先 法人事務局：紅梅荘  
TEL：0233-43-3661 FAX：0233-43-3663

# 11月号 くらしの情報

## お知らせ

量基準」の規定を適用しないこととしたものです。  
山形県内では、舟形町、最上町、真室川町、飯豊町、村山市、尾花沢市、天童市、酒田、山辺町が「どぶろく特区」に認定されていますが、これらの地域内であっても製造免許を受けず、自由に酒類を製造することはできません。なお、製造免許を受けず、酒類を製造した場合、酒税法違反行為となり、処罰の対象となります。また、製造免許を受けずに製造された酒類（密造酒）を譲り受け、所持した方も同様に処罰の対象となりますので、ご注意ください。

### お問い合わせ先

山形税務署・酒類指導官  
☎023-622-1611

### 国際電話番号による詐欺被害が急増中！

「+」などから始まる国際電話番号を悪用した詐欺の被害が全国で多発しています。県内でも20歳代女性が「+1819」から始まる番号からの電話でサイト登録料を要求されて電子マネー約30万円分をだまし取られています。被害は高齢者だけではなく、相手と話さないことが重要で

たとえば、「+1」、「+44」、「+61」、「+86」など「+」から始まる心当たりのない電話番号から着信があった時には電話に出ない、かけ直さないようにしましょう。怪しい話や身に覚えのない料金請求など、不審なことがあれば「お金を支払う前に」家族や警察に相談してください。

### SNS等を介した投資詐欺に注意

SNS、出会い系サイト、マッチングアプリなどで知り合った者から投資や儲け話を持ちかけられ、多額のお金をだまし取られる被害が発生しています。犯人はSNS等で知り合った人とやり取りを重ね、恋愛感情や信頼感を抱かせた上で投資話を持ちかけてきます。一度も会ったことがない相手を安易に信用しないようにしましょう。

お問い合わせ先  
新庄警察署生活安全課  
☎0233-221-0110

### 山形県後期高齢者医療広域連合「第4次広域計画（案）」「第3期保健事業実施計画（案）」への意見募集（パブリックコメント）

### 募集期間

令和5年11月21日（火）～12月20日（水）

### 計画案の閲覧方法及び提出方法

詳細は、山形県後期高齢者医療広域連合ホームページ等で、ご確認ください。

### ろうきんと最上町との提携ローン

### 「生活応援ローン」

最上町と東北労働金庫が提携し低利で融資する制度です。

### 使いみち

生活資金全般・自動車購入・教育資金・医療介護費・冠婚葬祭費・家電購入費等、広くご利用いただけます。但し、事業資金、投機目的資金、負債整理資金は除きます。

### 融資対象者

最上町にお住まいの勤労者の方で、会社や商店に一年以上勤務している方

### 融資金額

100万円以内、300万円以内

### 融資金利

固定金利年1.25%～年2.75%

### 融資期間

7年～10年以内

### 保証

労働金庫指定の保証機関のご利用となります。※保証料は労働金庫が負担します。

### その他

ローンの詳細は、労働金庫にお問い合わせください。

### 労働金庫の店頭で、返済額の試算を行います。

◎労働金庫の審査の結果、ご融資できない場合など、ご希望に添えない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※2023年4月1日現在

### 第29回最上地区障がい者週間記念事業

「一步一步フェスタ2023」～私の一步～あなたの一步～笑顔溢れる一步～一步フェスタ！

12月3日から12月9日の障がい者週間に合わせて、障がいのある方への理解を深めるためのイベントを開催します。ぜひお立ち寄りください。

### 開催日時

令和5年12月2日（土）10時～13時

○申込・お問い合わせ先  
東北労働金庫新庄支店  
☎2217151  
商工観光課  
☎4312340

### 会場

ゆめりあ「花と緑の交流広場」

### 内容

最上管内の障がい福祉サービス事業所等の利用者等による、施設紹介、作品展示、製品販売ほか

### お問い合わせ先

一步一步フェスタ2023 実行委員会（事務局）  
最上総合支庁 地域健康福祉課  
☎2911277

### 「オンライン恋活」の開催

### 開催日時

令和5年12月6日（水）18時30分～21時00分

### 内容

◇恋活のコツを教えるセミナー◇参加者全員で自己紹介◇対してトークタイム

### 参加料

無料

### 申込方法

左記QRコードよりお申し込みください

### 申込期限

令和5年12月3日（日）

### その他


当日はZOOMを使用します

### 主催

最上広域婚活実行委員会  
お問い合わせ先  
まちづくり推進室  
☎4312261

### 申込はコチラ

### QR code



### 「やまがた縁結びたい」による結婚相談会

### 開催日時

令和5年12月9日（土）◇午後1時～4時45分（1組45分程度）

### 場所

やまがたハッピーサポートセンター最上支所（新庄市）

### 対象

結婚を希望する方またはそのご家族（予約制）

### 内容

婚活の仕方、お見合い相手の紹介などについての個別相談

### 費用

無料

### 申込

令和5年12月6日（水）まで、やまがたハッピーサポートセンター  
☎02316871972へ

### 山形県登録ボランティア仲人「やまがた縁結びたい」募集

### 「やまがた縁結びたい」とは

結婚を希望する独身男女の出会いの機会を拡大するため、県に登録してボランティアで仲人活動を行なっており、現在県内の約50の個人・団体が登録しています。

### 活動内容

◇相談者からの相談対応◇相談者にふさわしいお相手探し（定期的な情報交換会への参加）◇お見合いの設定

### 活動経費

活動に対する報酬はありませんが、活動経費の一部（お見合い一件につき500円）を支援金として交付します。

### 登録要件

所定の研修を受講すること。

### その他

詳細については、「やまがた縁結びたい」のホームページをご覧ください。

### お問い合わせ

申込先  
やまがたハッピーサポートセンター事務局  
☎023161518755

### 読み込むとHPへアクセスできます

### QR code



### アンコンシヤス バイアスセミナー

子育てに関わる皆さん向けに、「性別」に関する「アンコンシヤス・バイアス（無意識の思い込み）」についての理解を深めていただくため、「アンコンシヤス・バイアスセミナー」を開催いたします。

### 開催日時

令和5年12月13日（水）10時30分～12時00分（1時間30分程度）

### 場所

新庄市民プラザ3階第5、第6研修室（新庄市大手町一番60号）

### テーマ

「アンコンシヤス・バイアスセミナー」日々の子育ての中の無意識の思い込みに気づく

### 講師

伊藤 真知子氏（山形県男女共同参画センター「チェリア」館長、東北公益文科大学名誉教授）

### 申込はコチラ

### QR code



### 「車いすのまま乗車できる」レンタカーあります！

■乗車定員6名（車いすも無料貸出中）  
■特別価格にて貸出中（4時間4,000円より～）  
※貸出には予約が必要です。まずはご来店、またはお電話ください。

(有)オートランドカナダ ☎46-2530 志茂206-1

### 山と水と

最上町限定流通／純米吟醸日本酒  
山と水と、限定500セット  
12月10日 日 先行予約開始！  
生原酒・生酒の2本セット4,000円（税込）  
取扱店舗  
中村商店 / 丸徳ふるせ / 大黒屋商店  
45-2612 / 43-3028 / 42-2438

### スタッドレスタイヤ

### ご予約受付中

### 灯油配達

冬期間は込み合いますのでご注文は前日までにお願い致します。

TEL: 43-2366

丸徳ふるせ プライムルート47SS TEL: 0233-44-2047



# もうすぐ冬がやってきます！ 除雪、流雪溝の利用はマナーを守って！

- 流雪溝に大量の雪を流さない。  
大量の雪を一度に流すと、下流で水上がりを起こし、通行者や近隣の皆さんに大変迷惑となります。区内で調整して除雪を行いましょう。特に機械を使って流雪溝に雪を入れるのはやめてください。
- 流雪溝のフタはしっかり閉める。  
作業が終わったら、必ずフタを道路と平らとなるよう、しっかり閉めてください。フタに除雪車がぶつかって、フタが壊れてしまうことがあります。
- 流雪溝の中網は外さない  
毎年、県内で流雪溝に転落して死亡する事故が発生しています。危険ですので、流雪溝の中網は絶対に外さないでください。
- 路上駐車をしない  
路上駐車は除雪作業の障害となりとても危険です。路上駐車は絶対にしないでください。
- 道路や歩道に面した屋根には雪止めをつける  
道路や歩道に面した屋根からの落雪で、物損や人身事故が発生しており危険です。屋根には雪止めをつけ、事故の防止に努めてください。また、屋根の雪下ろし等で道路に下ろした雪はすぐに片づけましょう。
- 除雪後の路上に雪を出さない  
除雪後の路上に雪を出すと道幅が狭くなったり、雪が凍ってスリップ事故の原因になったりして危険です。また、出入口付近の雪の片付けにご協力をお願いします。
- 除雪車に近寄らない  
除雪作業の妨げになる他、重大な事故が起きる恐れがあります。

○町道除雪に関する問い合わせは、建設水道課 住宅水道室 ☎43-2015  
 ○県道除雪に関する問い合わせは、最上総合支庁 道路計画課 ☎29-1398  
 ○国道除雪に関する問い合わせは、国交省尾花沢国道維持出張所 ☎0237-23-2521

## 最上町の人口 10月 戸籍の窓口

全人口 7,632人 (うち、外国人106人)  
 男 3,754人 (うち、外国人 22人)  
 女 3,878人 (うち、外国人 84人)

世帯総数 2,780世帯

生れた人 2人  
 亡くなった人 21人  
 転入 22人 (うち、外国人 17人)  
 転出 12人 (うち、外国人 3人)  
 前月比 9人減

# 令和5年度 最上町職員採用試験（二次募集）

## 採用職種と人数

採用予定年月日 令和6年4月1日

初級土木職 1名  
 保健師 1名

## 受験申込の受付期間

11月13日(月)から12月15日(金)

9時から17時まで(土日・祝日を除く)

### ▼受験申込書の請求

受験申込書は総務企画課総務庶務室で交付します。また、町のホームページからもダウンロードできます。

### ▼願書の提出

直接または郵送でご提出ください。  
 ※郵送の場合は12月15日(金)必着

### ▼一次試験（一般教養試験及び適性検査）

試験日：令和6年1月14日(日)

場所：最上町役場

### ▼二次試験（作文試験及び面接試験）

試験日：2月上旬～中旬を予定しています。

○願書提出先・問い合わせ 最上町役場総務企画課 ☎43-2111

※受験資格など、詳しいことは町のホームページ (<https://town.mogami.lg.jp>) をご覧ください。

## 最上病院で一緒に働きませんか？



### 最上病院医療職員採用試験（随時募集）

当院では、医療スタッフを随時募集しています。地域医療を頑張りたい方、是非ご応募ください。

#### ◇採用職種と人数

採用職種	採用予定者数
薬剤師	1名
看護師 准看護師	9名

#### ◇試験内容

- ・作文試験
- ・面接試験

詳しくはHPをご覧ください！



#### ◇給与等について

職種	給与表	新卒初任給額
薬剤師	医療2	216,600円～
看護師	医療3	207,800円～
准看護師	医療3	171,800円～

なお、学歴、その他職歴等一定の条件を満たすことで、初任給額に加算されます。(例：看護師免許取得後、看護師経験5年の方を採用する場合の初任給は239,500円～です。)

#### ◇その他手当

扶養手当、通勤手当、住居手当、期末・勤勉手当、寒冷地手当、宿日直手当、特殊勤務手当【深夜勤務3,550円/回、準夜勤務3,100円/回】、時間外勤務手当が、要件を満たす場合支給されます。

# 最上町の let's Challenge !

Vol.5

## 夢中にさせてくれたスポーツに出会う

### 全国の舞台を 目指して

おおは まなほ  
大場 愛歩 さん

18歳 赤倉地区

平成17年生まれ。新庄東高等学校。陸上競技部元主将。高校総体陸上競技 種目「やり投(600g)」東北大会2位、全国大会21位【高校3年生時の成績】。趣味は音楽鑑賞。好きな言葉は「ありがとう」。理由：感謝の言葉を一言で表せる素敵な言葉だから。



陸上競技の「やり投」で、全国大会を目指して奮闘した高校生の大場愛歩さん。大場さんは、元々小学2年から中学3年まで野球をしていました。「野球も陸上も、やり始めたのは全て兄の影響」。中学3年生まで「やり投」という種目に触れたことがなかった大場さんは、高校の体験入学でその種目と運命的に出会った。「野球とは違った難しさがあつた。フィールドに槍が刺さらない悔しさは今でも覚えています。でも、刺さった時の喜びは感動的でした。その時にこの種目を高校でしてみたいと思ったんです。」

新庄東高校へ入学後、本格的に陸上競技へ打ち込みました。高校1年生では東北大会への出場は逃したものの、2年生では県大会で優勝し、満を持して東北大会へ出場。全国大会の出場をかけて挑んだ東北大会では惜しくも全国大会出場を逃しました。

2年生の秋からは、練習方法にも工夫を凝らしたと語ります。やり投げ以外の陸上競技の練習も取り入れたそう。ハンマー投げの練習や短距離選手との合同練習、また、他校の指導者からもアドバイスを

をもらうなど、積極的に競技力向上に尽くしました。

3年生で迎えた県大会では、秋の練習の成果が発揮され、他を圧倒するほどの記録を出し優勝。今年こそは全国高校総体で勝負したいと思ったそうです。東北大会もその実力を発揮し準優勝。しかし、全国大会出場の権利を掴んでも大場さんは満足出来なかったそうです。「東北大会で投げた3回の槍は安定感にかけていました。全国大会の前までに自分の悪い癖を直す練習に取り組みました。」と喜びよりも反省を語る厳しさ。



▲インターハイでの競技中の写真

その全国大会では入賞には届きませんでしたが、特訓の成果もあり、初出場ながら自分のできる最大のパフォーマンスが出来たそうです。

大場さんにとって「やり投」とはどんなものか聞いてみると「夢中になって頑張れたスポーツ。もっともっと自分を高めていきたいと思える大切なもの。」また、「大学でも大好きな陸上を続けたいと思っています。将来は地元で働きたいから、陸上競技を含めスポーツの楽しさを教えられるような指導者を目指したい。」と笑顔で話してくれました。自分に厳しく、将来を真つすぐ見つめる大場さんの、今後の活躍を期待しています。

